

---

# 2023年度 中京大学 企業アンケートまとめ

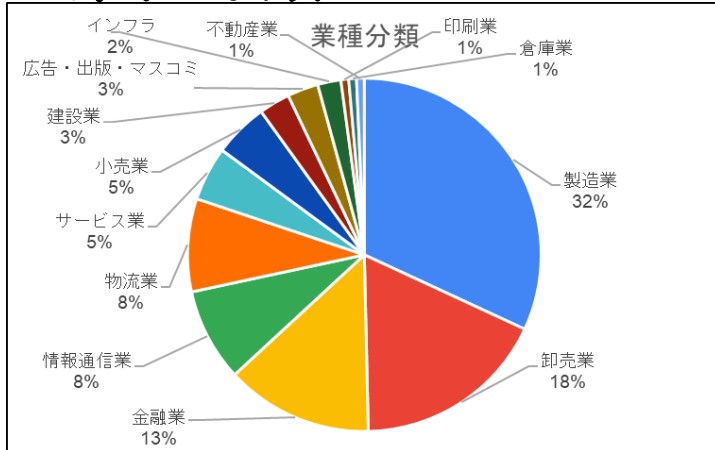


## <概 要>

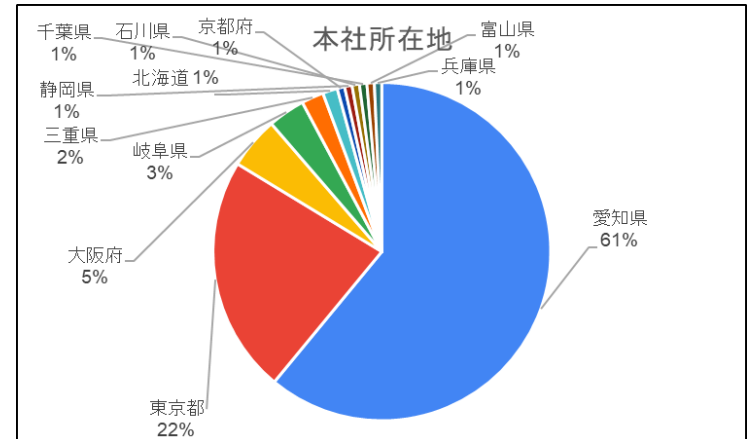
- 目的：本学、卒業生が在学中に身につけた能力等について、企業（団体）様のご意見から教育効果を検証し、今後の教育活動の改善に反映させることを目的としたアンケート
- 回答期間：2023年9月5日～9月22日
- 対象企業：2022年度 CHUKYO EXPO参画企業（団体）
- 回答数：245社（団体）中141社（団体）から回答  
回答率57.6%

## <参考：企業概要>

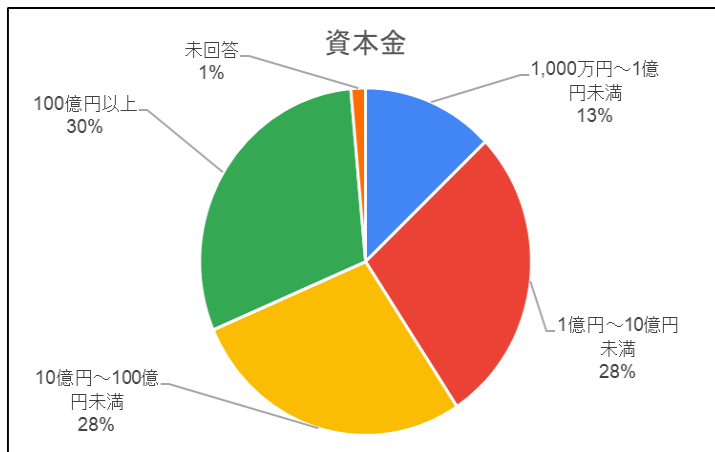
### ■業種分類



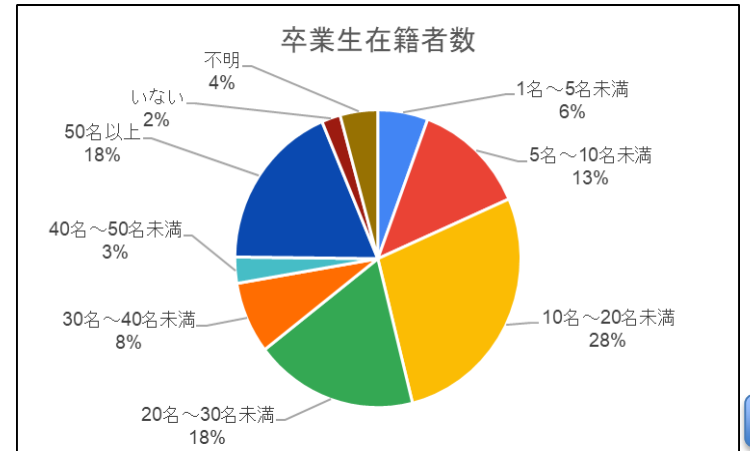
### ■本社所在地



### ■資本金

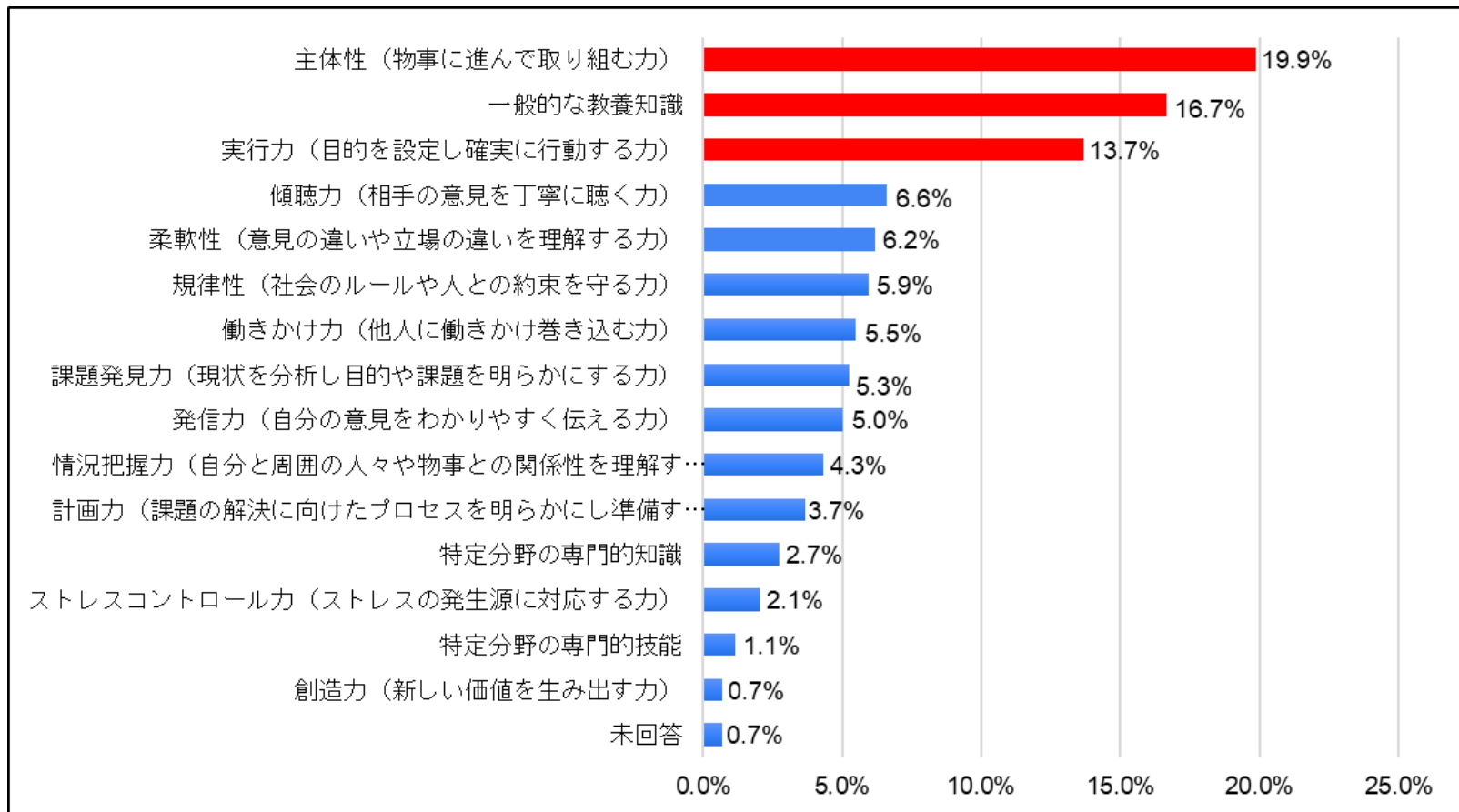


### ■卒業生在籍者数



## <本学卒業生が主に身につけている資質・能力を3つまで回答>

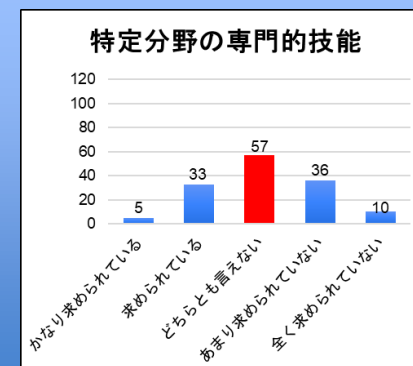
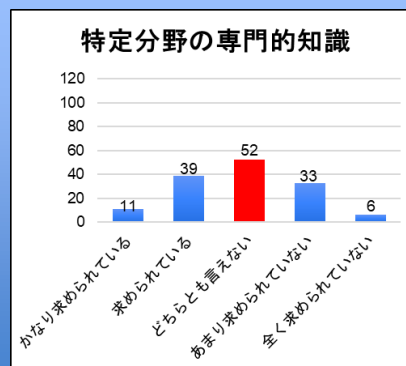
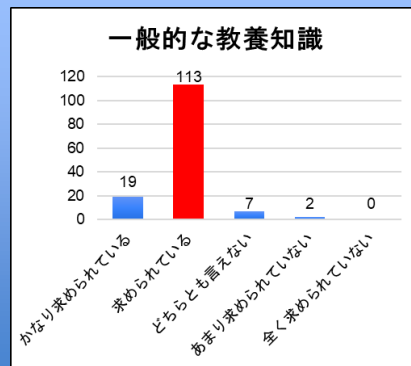
■ 「主体性」、「一般的な教養知識」、「実行力」と回答した企業の割合が多かった。



## <企業で求められる資質・能力>

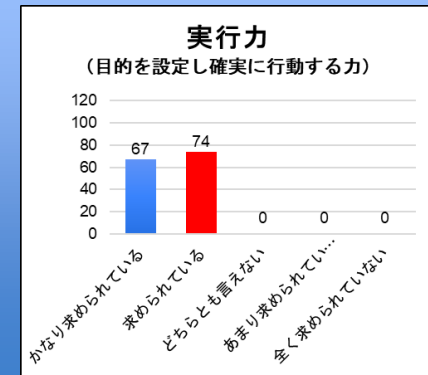
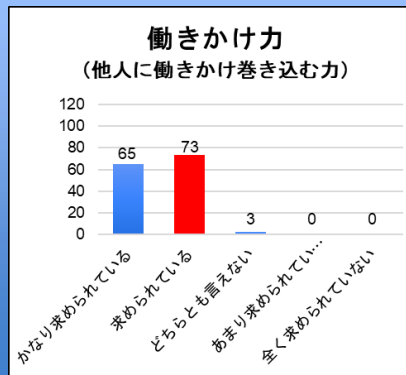
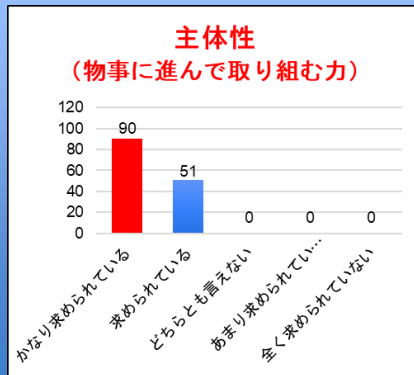
- 経済産業省が提唱し、従来から求められていた社会人基礎力12項目を含む15の項目の中では、どの能力も「かなり求められる」「求められる」と回答が多かったが、その中でも「主体性」や「傾聴力」などを重視している企業が多い結果となった。

### 『大学における学び』

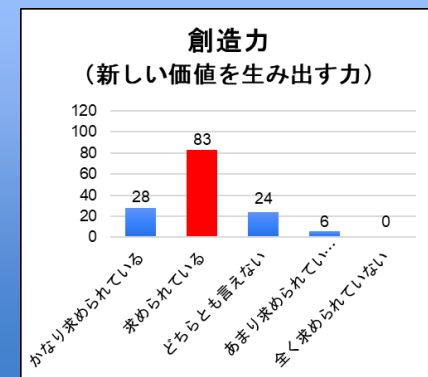
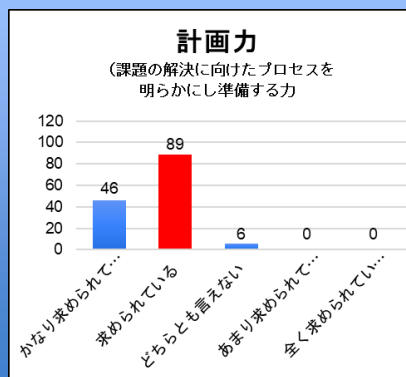
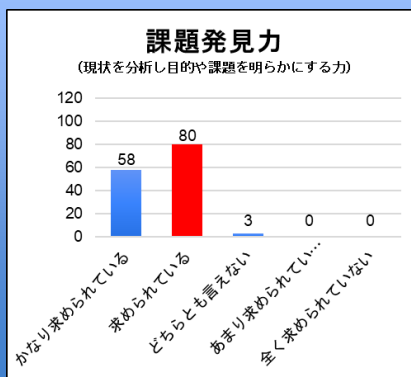


# < 企業で求められる資質・能力 >

## 『前に踏み出す力 (Action)』

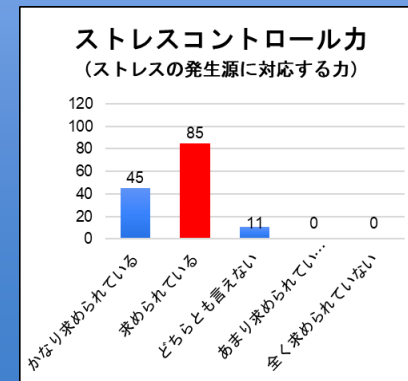
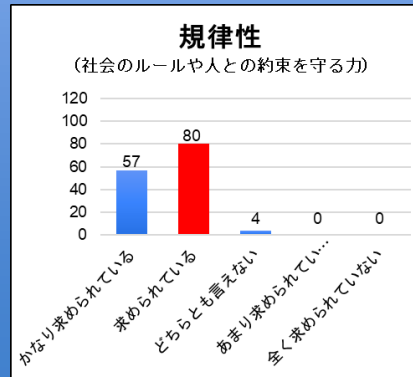
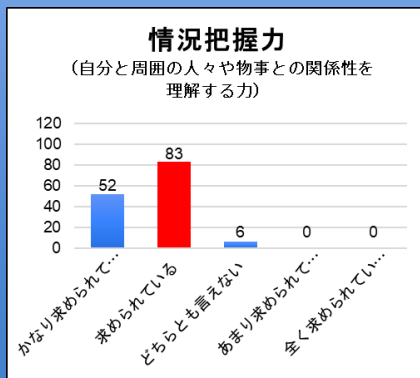
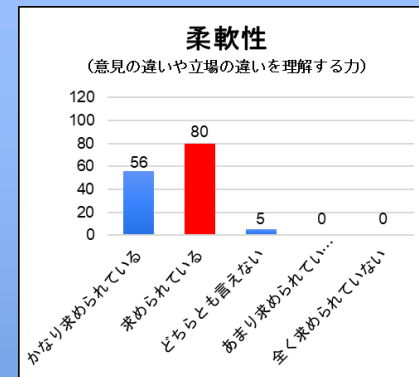
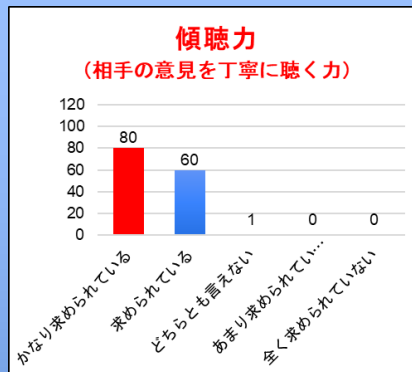
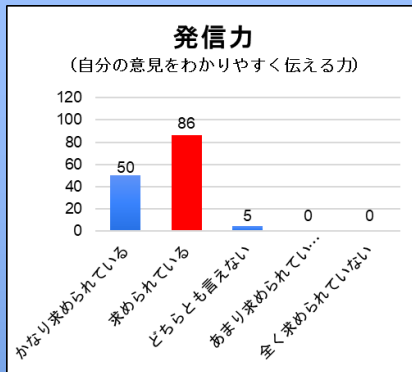


## 『考え抜く力 (Thinking)』



# <企業で求められる資質・能力>

## 『チームで働く力 (Teamwork)』



# 今までの「社会人基礎力」とは

経済産業省が主催した有識者会議により、**職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力を「社会人基礎力(= 3つの能力・12の能力要素)」**として定義。

## 前に踏み出す力 (アクション)

～一歩前に踏み出し、失敗しても粘り強く取り組む力～



主体性

物事に進んで取り組む力

働きかけ力

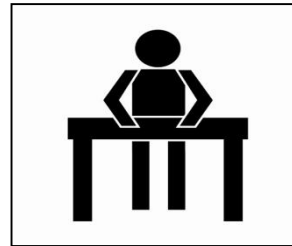
他人に働きかけ巻き込む力

実行力

目的を設定し確実に行動する力

## 考え抜く力 (シンキング)

～疑問を持ち、考え抜く力～



課題発見力

現状を分析し目的や課題を明らかにする力

計画力

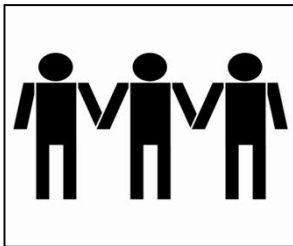
課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力

創造力

新しい価値を生み出す力

## チームで働く力 (チームワーク)

～多様な人々とともに、目標に向けて協力する力～



発信力

自分の意見をわかりやすく伝える力

傾聴力

相手の意見を丁寧に聴く力

柔軟性

意見の違いや立場の違いを理解する力

状況把握力

自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力

規律性

社会のルールや人との約束を守る力

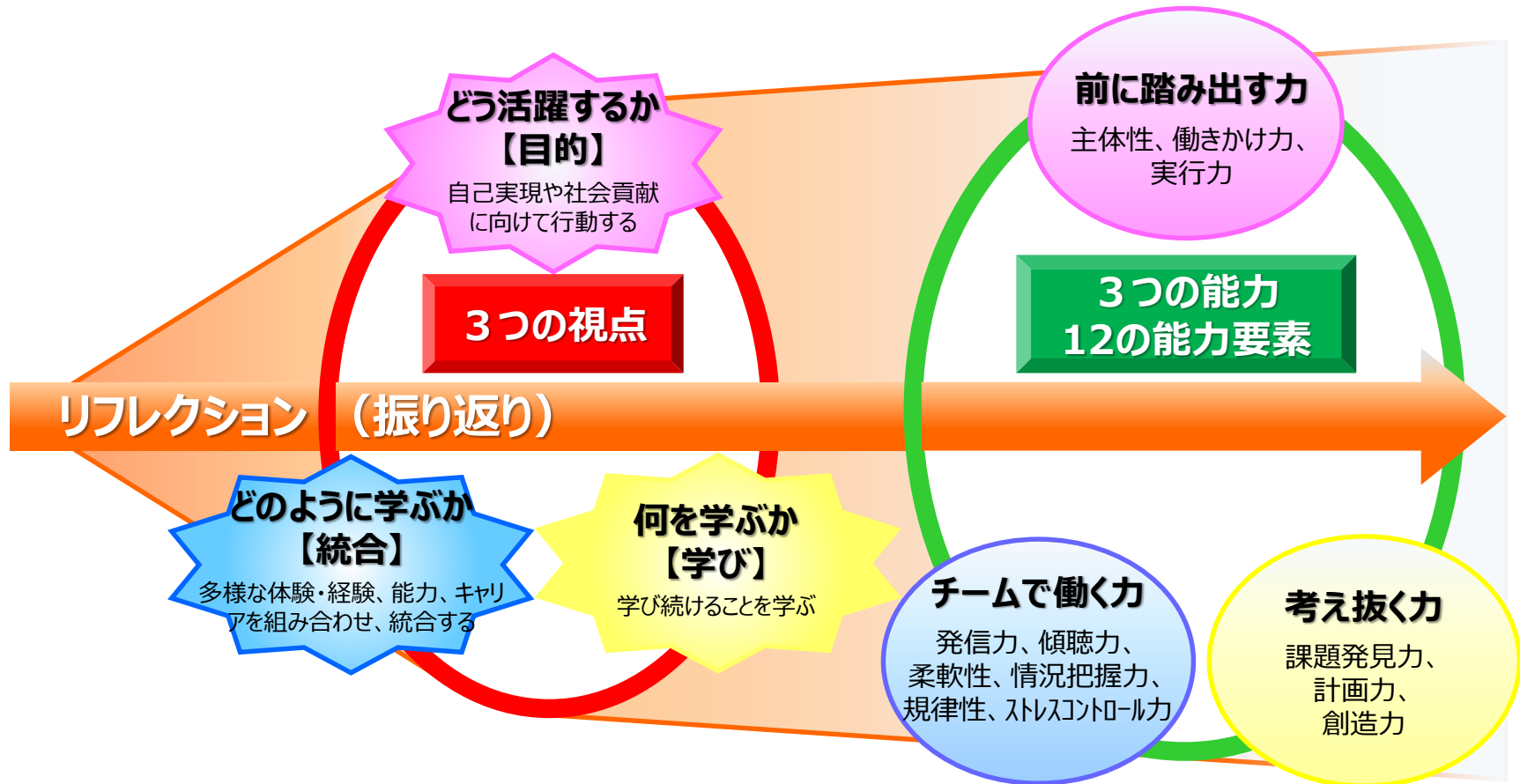
ストレスコントロール力

ストレスの発生源に対応する力



## 「人生100年時代の社会人基礎力」とは

「人生100年時代の社会人基礎力」は、これまで以上に長くなる個人の企業・組織・社会との関わりの中で、ライフステージの各段階で活躍し続けるために求められる力と定義され、社会人基礎力の3つの能力／12の能力要素を内容としつつ、能力を発揮するにあたって、自己を認識してリフレクション（振り返り）しながら、目的、学び、統合のバランスを図ることが、自らキャリアを切りひらいていく上で必要と位置付けられる。





**CHUKYO UNIVERSITY**